

令和3年（2021年）7月3日（土曜）に、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷにて豊中駅周辺再整備構想策定に向けたワークショップ（第2回目）を実施しました。今回は19人の方にご参加いただき、限られた時間ではありましたが、様々な意見をいただきました。

1 まちづくりの事例紹介と地域の取組み紹介

ワークショップの参考としていただくため、横浜市の元町通りのまちづくり活動を紹介しました。また、豊中駅周辺地区で実際にイベント等のまちづくり活動を行っている方に取組や活動の紹介をしていただきました。

2 ワークショップ

第2回目は「今後地域での取組やその具体化に向けて」をテーマに、第1回目と同様にグループで、地域でどのような取組ができるか考えていただきました。また、取組を行うにあたっての実施体制や、実際に進めるにあたって考えられる課題等を話し合っていました。その後、グループ内で共有、整理を行っていただき、最後に全体発表をしていただきました。

主なご意見内容は以下のとおりです。

地域の取組み

- 食に関するイベントと音楽イベントの融合
- 定期的な朝市や日曜日、バザー（リサイクル品の交換会）の開催
- 季節のイベント（イルミネーション（クリスマス等）、ハロウィンイベント）
- ストリートライブ・パフォーマンスイベント
- 豊中駅前音楽祭
- まち中のアートイベントを小冊子にまとめて、アートイベント伝いに街をめぐる。
- サーキットイベントを実施
- 路上でのテラスイベント

課題

- 多様な地域関係者が集まれる場所が必要（若者・高齢者、居住者・事業者等）
- 銀座商店街と一番街商店街の連携強化、まちづくりのコンセプトの共有が必要
- 学生（大阪大学等）の参画の喚起、大学との連携
- イベントの開催場所の確保
- 行政の支援

（グループごとに出された意見を抜粋し、整理しています。）

3 今後の予定について

令和3年8月に意見公募手続（パブリックコメント）を実施する予定です。詳しくは、広報とよなか8月号か市ホームページにてご確認ください。



8月
意見公募手続



9月
再整備構想策定